

平成 31 年 2 月 15 日

桐生市長 亀山 豊文 様

桐生市シティブランディング戦略会議
委員長 小竹 裕人

桐生市シティブランディング戦略（案）の
策定に係る報告について

本格的な地方分権時代の到来とともに自治体間競争が激しさを増し、さらには全国的な人口減少社会に突入しました。地方公共団体の運営を従来の行財政運営の視点・手法だけでなく、市民や企業の皆さんが「主人公」になって実践していくことが必要であるとの認識のもと、私たちは、桐生市におけるシティブランディングに取り組むにあたっての手順書とも言うべき「桐生市シティブランディング戦略（以下「戦略」という。）」について、桐生市シティブランディング戦略会議（以下「戦略会議」という。）で 12 回の協議を行ってまいりました。

戦略会議では、桐生市の強みや弱みのほか、桐生市の地域資源の「何」を「誰」に対して「どのように」活用することで、都市としての価値を向上できるのかを具体的に議論したところです。

そして、当戦略会議からは、桐生市においてシティブランディングに取り組むうえでは、行政主導による従来のまちづくりではなく、ここに暮らす市民が主体となって、市民の中にある知恵やアイデアをもとに皆が「主人公」となって参画し、試行錯誤しながら目標達成を目指していくことを提言します。

今回の報告は、「桐生が 100 年先もいきいきと暮らせるまちであってほしい。」との思いが詰まったものです。取り組みの推進に当たっては、報告書の内容を取り入れ、桐生市がこれまで以上に選ばれるまちへと発展することを強く望みます。

<報告書目録>

1. 桐生市シティブランディング戦略（案）
2. 桐生の地域資源（コンテンツ）の整理
3. 桐生市シティブランディング戦略会議要綱
4. 桐生市シティブランディング戦略会議名簿
5. 桐生市シティブランディング戦略会議結果概要